

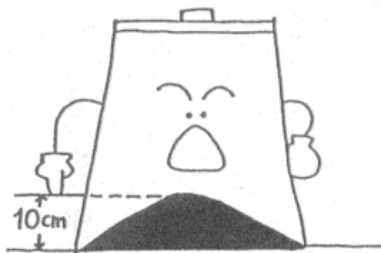
生ごみの堆肥化の方法

好気性処理容器（コンポスト容器）使用方法

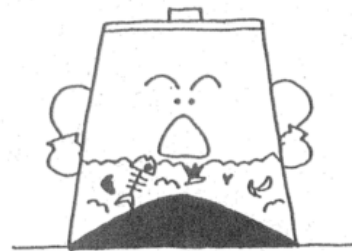
1 投入できるもの 料理を作るときに出る生ごみ、残飯、雑草、落ち葉など

2 生ごみの処理方法

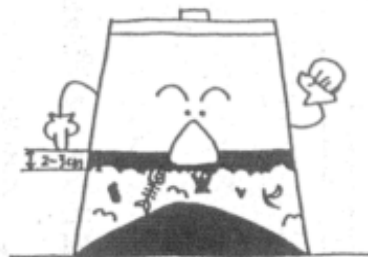
(1) 日当たりがよく、水はけの良い土の上に、土で10cm程の山を作り、容器を設置します。



(2) 良く水切りした生ごみを、均一に広げるように投入します。



(3) 生ごみの堆肥化を促進させるために、時々、土を2~3cmの厚さにかけます。また、発酵促進剤を使用することにより、早く堆肥化することができます。



(4) 容器の中身がいっぱいになったら、容器を引き抜きます。下部の黒い堆肥化物は、堆肥として使用し、上部の堆肥化していない生ごみは、ビニール等かぶせて熟成させるか、移設した容器の中に再投入してください。

- 1 堆肥化には、夏場で3カ月程度、冬場で6カ月程度の期間が必要です。また、発酵促進剤を使用することによって、堆肥化期間を短縮することができます。
- 2 2基の容器を交互に使用すると、移設の必要がなく、便利です。

3 できた堆肥の利用法

- <方法1> ...土を掘って埋め、一カ月程たってから種や苗を植えます。
(作物の根に直接当たらないように)
- <方法2> ...土の表面に広げて使用します。